

県高等学校審議会からの答申書の概要

H23年度
高等学校審議会
H23.8~24.3

H24.3
中高一貫教育の
必要性・方向性について
答申

答申書の内容

1 設置の必要性

- (1) 多様なニーズに応える教育制度の必要性
 - ◇ 教育制度の多様化
 - ・多様化する中等教育ニーズへの対応
 - ◇ 活力と魅力ある高校づくり
 - ・高校選択の幅を広げ、魅力ある高校づくりを推進
 - ◇ アンケート調査の結果
 - ・県民の期待や設置に前向き、肯定的な意見への対応
- (2) ゆとりある教育環境の整備の必要性
 - ◇ 豊かな人間性の育成
 - ・地域学習や体験学習などを通じた人間性の育成
 - ◇ 確かな学力の向上
 - ・学習の一体性と連続性による夢や希望の実現に向けた学力の向上

2 設置目的及び教育内容

- (1) 設置目的
 - ◇ 『ふるさとを愛し、地域に根ざした人材の育成』
 - ・豊かな人間性を備えた生きる力の充溢した人材の育成
 - ・県内外を問わず、様々な分野で社会を支える人材の育成
 - ・郷土山梨の発展に貢献する有為な人材の育成
 - ◇ 『魅力ある中等教育の創造』
 - ・中学校と高等学校の強力な連携と接続による教育の展開
 - ・中学校と高等学校の教職員の活発な交流人事の推進
 - ・実践に裏打ちされた効果的な指導方法の習得と普及
 - 「本県中等教育の底上げ」
- (2) 教育内容
 - ◇ 知識活用型学力の育成、グローバルな視野^{*}と教養を養う教育
 - ※ グローバルな視野とローカルな視野を併せ持つという造語
 - ◇ 主体的に課題解決に向けて協働する力を育成する教育
 - ◇ 恵まれた自然の中で、地域人材を活用した豊かな人間性を醸成する教育
 - ◇ 地域行事等に参加して郷土愛を育む教育

3 設置形態

- ◇ 相応しい形態は、併設型及び連携型と考えるが、当面は、連携型を中心に検討
 - ・中等教育学校
 - 教育効果は高いが、周辺中学校への影響と財政負担が大きい。
 - ・併設型
 - 有効な教育効果を発揮し、工夫次第で設置経費を軽減できるが、周辺中学校への影響がある。
 - ・連携型
 - 導入が容易であり、工夫によって高い教育効果が期待できる。

4 設置地域

- ◇ 地域特性を活かし教育効果の期待される地域などへの導入を検討
 - ・中高一貫教育校の配置状況や通学の利便性等を勘案（教育機会の均衡に配慮）
 - ・生徒数が減少する地域や県境地域に配慮
- ◇ 設置目的や教育内容に照らし合わせ、高い教育効果の発揮される地域に設置を検討

5 県教育委員会の支援

- ◇ 大きな教育効果が得られるよう県教育委員会が最大限支援
 - ・教職員配置数の拡大
 - ・交流事業や連携事業等に要する経費の確保
 - ・新たなカリキュラムと効果的な指導方法の研究開発等
 - ・県全体の教育力の向上を図るための諸施策の実施
- ◇ 市町村教育委員会との協働による教育実践成果の周知と活用

魅力ある本県中等教育の創造